

2020年度 授 業 計 画

No.1

授業科目	就職講座 I		担当教員	吉田/クラス担任	クラス	情報システム科 1年	
期別	後期	履修コマ数	1 コマ/週	授業形態	講義	単位数	2

授業概要	この科目は前期のビジネス講座を基盤として、後期いよいよ就職活動に必要な、正しい履歴書の書き方や面接スキル向上を重点に就職対策を行います。自分をしっかり表現できる自己PR、志望動機などを段階的に整理をして履歴書やエントリーシートをしっかりと記述できるようにモチベーションを上げていきます。						
評価方法	成績評価	期末試験及び平常授業の取り組み姿勢、出席状況、提出課題の総合成績で評価する					
	評価割合	試験	60 %	課題	0 %	他	40 %
教科書	就職テキスト他			副教材および参考文献		映像資料(専門学校の就職ガイド)とプリント	

	講 義 計 画	実 施 細 目
第1回	就職活動の心構え①	就職活動そのものや働く意義や心構えを伝える
第2回	就職活動の心構え②	企業の求める人材。身だしなみのポイント
第3回	履歴書とエントリーポイント	履歴書、エントリーシートの書き方を解説する。
第4回	面接練習①	面接の重要さと種類の解説をする。PREP法。担任と共に面接
第5回	面接練習②	面接ロールプレイ
第6回	履歴書記入と写真撮影(予定)	履歴書記入と就職用写真の撮影
第7回	面接練習③	面接ロールプレイ 以降2チームに分かれて面接練習
第8回	面接練習④	面接ロールプレイ
第9回	面接練習⑤	面接ロールプレイ
第10回	面接練習⑥	面接ロールプレイ
第11回	面接練習⑦	面接ロールプレイ
第12回	面接練習⑧	面接ロールプレイ
第13回	面接練習⑨	面接ロールプレイ
第14回	面接練習⑩	面接ロールプレイ
第15回	面接練習⑪	面接ロールプレイ
第16回	期末試験	

2020年度 授 業 計 画

No.1

授業科目	就職講座Ⅱ		担当教員	竹野谷 義彰	クラス	情報システム科 1年	
期別	後期	履修コマ数	1 コマ/週	授業形態	講義	単位数	2

授業概要	この授業では、企業の就職選考試験として取り入れられているSPI(選抜試験の総称としてSPIという語を用いるが、実際の試験は様々な問題が存在)試験対策を行う。SPIでは言語分野・非言語分野、一般常識では国語・社会・数学等の中から学習すべきポイントについて理解を深め知識の定着を図る。授業の中で、模擬テスト(性格検査・SPI3)を実施し、自分の理解度を確認して就職試験の本番までに突破できる力を養成すること目標とする。						
評価方法	成績評価	下記の評価割合に基づいて「A」「B」「C」「D」の4段階評価を行う。ただし、「D」は不合格とする。					
	評価割合	試験	50 %	課題	30 %	他	20 %
教科書	・「SPIクリア問題集」			副教材および 参考文献		・プリント資料	

	講 義 計 画	実 施 細 目
第1回	ガイダンス、性格検査	ガイダンス、性格検査(SPI3 PS-P)の実施(40分)
第2回	校外学習	校外学習
第3回	SPI3(性格検査解説)	SPI3 PS-P返却と解説
第4回	言語分野(国語)・非言語分野(数学)	数学(式と計算①②)、国語(漢字の読み①②③)
第5回	言語分野(国語)・非言語分野(数学)	数学(速さの基礎・旅人算)、国語(漢字の書き取り①②)
第6回	言語分野(国語)・非言語分野(数学)	数学(通過算・流水算)、国語(同音異義語①②③)
第7回	言語分野(国語)・非言語分野(数学)	数学(割合の基礎・濃度)、国語(同訓異字)
第8回	SPI3模擬テスト	SPI3 Type-R模擬試験
第9回	言語分野(国語)・非言語分野(数学)	数学(損益算・仕事算)、国語(語句の意味、2語の関係)
第10回	SPI3 Type-R解説	SPI3 Type-R返却と解説
第11回	言語分野(国語)・非言語分野(数学)	数学(虫食い算、順列・確率)、国語(同意語・類義語、反対語)
第12回	非言語分野(数学)	数学(集合、推理、図形と角度、体積・面積)
第13回	非言語分野(社会①)	社会①(日本地理①②③、世界地理①②③)
第14回	非言語分野(社会②)	社会②(政治経済①②③④⑤、現代社会)
第15回	まとめ	まとめ
第16回	期末試験	期末試験

2020年度 授 業 計 画

No.1

授業科目	コンピュータ・ネットワーク		担当教員	沼田 聡暁	クラス	情報システム科1年	
期別	後期	履修コマ数	2 コマ/週	授業形態	講義	単位数	4

授業概要	基本情報合格(4月基本情報技術者試験)への対策授業。 主に情報処理システム、ハードウェア、を取り扱う。 午後分の過去問を実際に解いてもらうことを中心に解説を入れつつ、必要に応じて教科書の内容も確認しながら進める。 10月の本試験まではコース分けに従い特別構成とする。						
評価方法	成績評価	下記の評価割合に基づいて「A」「B」「C」「D」の4段階評価を行う。 ただし、「D」は不合格とする。					
	評価割合	試験	80 %	課題	0 %	他	20 %
教科書	ITワールド			副教材および参考文献		基本情報過去問	

	講 義 計 画	実 施 細 目
第1回	10月本試験対策	基本情報組と情処2級組に分かれて特別構成
第2回	10月本試験対策	基本情報組と情処2級組に分かれて特別構成
第3回	10月本試験対策	基本情報組と情処2級組に分かれて特別構成
第4回	10月本試験対策	基本情報組と情処2級組に分かれて特別構成
第5回	情報セキュリティ	情報セキュリティ過去問実施①
第6回	情報セキュリティ	情報セキュリティ過去問実施②
第7回	情報セキュリティ	情報セキュリティ過去問実施③
第8回	情報セキュリティ	情報セキュリティ過去問実施④
第9回	情報セキュリティ	情報セキュリティ過去問実施⑤
第10回	情報セキュリティ	情報セキュリティ過去問実施⑥
第11回	ハードウェア	ハードウェア過去問実施①
第12回	ハードウェア	ハードウェア過去問実施②
第13回	ハードウェア	ハードウェア過去問実施③
第14回	ハードウェア	ハードウェア過去問実施④
第15回	ハードウェア	ハードウェア過去問実施⑤
第16回	ハードウェア	ハードウェア過去問実施⑥

	講 義 計 画	実 施 細 目
第17回	ネットワーク	ネットワーク過去問実施①
第18回	ネットワーク	ネットワーク過去問実施②
第19回	ネットワーク	ネットワーク過去問実施③
第20回	ネットワーク	ネットワーク過去問実施④
第21回	ネットワーク	ネットワーク過去問実施⑤
第22回	ネットワーク	ネットワーク過去問実施⑥
第23回	データ構造及びアルゴリズム	データ構造及びアルゴリズム過去問実施①
第24回	データ構造及びアルゴリズム	データ構造及びアルゴリズム過去問実施②
第25回	データ構造及びアルゴリズム	データ構造及びアルゴリズム過去問実施③
第26回	データ構造及びアルゴリズム	データ構造及びアルゴリズム過去問実施④
第27回	データ構造及びアルゴリズム	データ構造及びアルゴリズム過去問実施⑤
第28回	データ構造及びアルゴリズム	データ構造及びアルゴリズム過去問実施⑥
第29回	総合演習	総合演習①
第30回	総合演習	総合演習②
第31回	総合演習	総合演習③
第32回	期末テスト	期末テスト

2020年度 授 業 計 画

No.1

授業科目	情報システム		担当教員	小野 健裕	クラス	情報システム科1年	
期別	後期	履修コマ数	2 コマ/週	授業形態	講義	単位数	4

授業概要	<p>この科目は、情報処理システム、ソフトウェア、データベースの基本的な知識を習得し、基本情報処理試験の午前問題に位置づけ、午前免除試験合格を目指すことを目的とする。 授業では教科書をベースに、サブノートを活用し、随時確認テストを実施しながら進める。</p>						
評価方法	成績評価	下記の評価割合に基づいて「A」「B」「C」「D」の4段階評価を行う。ただし、「D」は不合格とする。					
	評価割合	試験	80 %	課題	%	他	20 %
教科書	ITワールド			副教材および参考文献		過去問題 (FE、オリジナル)	

	講 義 計 画	実 施 細 目
第1回	ネットワーク	インターネットの接続方法
第2回	ネットワーク	インターネットの基本構成
第3回	ネットワーク	インターネットサービス
第4回	ネットワーク	インターネットの標準プロトコル
第5回	ネットワーク	ネットワークアーキテクチャとは
第6回	ネットワーク	OSI
第7回	ネットワーク	TCP
第8回	ネットワーク	LANの基礎技術
第9回	ネットワーク	その他のLAN技術
第10回	ネットワーク	ネットワークの構成要素
第11回	ネットワーク	ネットワークの基礎技術
第12回	ネットワーク	伝送方式と回線
第13回	ネットワーク	ネットワーク接続
第14回	ネットワーク	伝送制御
第15回	ネットワーク	メディアアクセス制御
第16回	ネットワーク	ネットワーク運用管理

	講 義 計 画	実 施 細 目
第17回	情報セキュリティ	情報セキュリティの目的と考え方
第18回	情報セキュリティ	情報セキュリティの重要性
第19回	情報セキュリティ	脅威
第20回	情報セキュリティ	脆弱性
第21回	情報セキュリティ	不正のメカニズム
第22回	情報セキュリティ	攻撃者の種類, 攻撃の動機
第23回	情報セキュリティ	情報セキュリティに関する技術
第24回	情報セキュリティ	情報セキュリティ管理
第25回	情報セキュリティ	リスク分析と評価
第26回	情報セキュリティ	情報セキュリティ継続
第27回	情報セキュリティ	情報セキュリティ諸規程
第28回	情報セキュリティ	情報セキュリティマネジメントシステム
第29回	情報セキュリティ	情報セキュリティ組織・機関
第30回	情報セキュリティ	セキュリティ評価基準
第31回	情報セキュリティ	セキュアプロトコル
第32回	期末テスト	期末試験実施

2020年度 授 業 計 画

No.1

授業科目	アルゴリズム		担当教員	渡部元樹	クラス	情報システム科1年	
期別	後期	履修コマ数	2 コマ/週	授業形態	講義	単位数	4

授業概要	前期に学習したことの振り返りから始め、より発展的なアルゴリズムを学習する。 前期ではフローチャートを中心としていたが、後期はで資格試験も視野に入れ、 疑似言語を積極的に利用していく。						
評価方法	成績評価	下記の評価割合に基づいて「A」「B」「C」「D」の4段階評価を行う。 ただし、「D」は不合格とする。					
	評価割合	試験	80 %	課題	0 %	他	20 %
教科書	はじめてのアルゴリズム			副教材および参考文献		オリジナル教材	

	講 義 計 画	実 施 細 目
第1回	科目ガイダンス	科目ガイダンス
第2回	前期振り返り①(条件分岐)	条件分岐を利用した基本アルゴリズム
第3回	前期振り返り②(反復構造)	反復構造を利用した基本アルゴリズム
第4回	探索アルゴリズム①(線形探索)	線形探索の疑似言語表現
第5回	探索アルゴリズム②(二分探索)	二分探索の疑似言語表現
第6回	整列アルゴリズム①(選択ソート)	選択ソートのアルゴリズム
第7回	整列アルゴリズム②(バブルソート)	バブルソートのアルゴリズム
第8回	整列アルゴリズム③(マージソート)	マージソートのアルゴリズム
第9回	整列アルゴリズム④(挿入ソート)	挿入ソートのアルゴリズム
第10回	整列アルゴリズム⑤(シェルソート)	シェルソートのアルゴリズム
第11回	整列アルゴリズム⑥(クイックソート)	クイックソートのアルゴリズム
第12回	整列アルゴリズム⑦(ヒープソート)	ヒープソートのアルゴリズム
第13回	整列アルゴリズム⑧(ハッシュ表探索)	ハッシュ表探索のアルゴリズム
第14回	再帰アルゴリズム	再帰処理を利用したアルゴリズム
第15回	ファイル処理アルゴリズム	ファイル処理のアルゴリズム
第16回	グラフのアルゴリズム①	深さ優先探索

	講義計画	実施細目
第17回	グラフのアルゴリズム②	幅優先探索
第18回	グラフのアルゴリズム③	最短経路探索
第19回	アルゴリズムを考えよう	エレベーターアルゴリズム
第20回	中間試験	中間試験
第21回	データ構造①	線形リスト、単方向リスト
第22回	データ構造②	双方向リスト、環状リスト
第23回	データ構造③	スタック、キュー
第24回	木構造①	二分木、探索木、バランス木
第25回	木構造②	先行順、後行順
第26回	アルゴリズムを考えよう①	抽選アルゴリズム
第27回	アルゴリズムを考えよう②	本棚アルゴリズム
第28回	アルゴリズムを考えよう③	座席アルゴリズム
第29回	アルゴリズムを考えよう④	人事管理アルゴリズム
第30回	期末試験対策	期末試験に向けた対策授業
第31回	期末試験	期末試験実施
第32回	後期振り返り	期末試験解説

2020年度 授 業 計 画

No.1

授業科目	情報処理技術者試験対策		担当教員	沼田 聡暁	クラス	情報システム科1年	
期別	後期	履修コマ数	2 コマ/週	授業形態	講義	単位数	4

授業概要	秋, 春向けの国家資格である情報処理技術者試験合格を目指して主に過去問演習などを行う。11月2週目の基本情報処理試験合格発表を皮切りに、合格者は応用情報、不合格者は基本情報の再受験対策となる。						
評価方法	成績評価	下記の評価割合に基づいて「A」「B」「C」「D」の4段階評価を行う。ただし、「D」は不合格とする。					
	評価割合	試験	100 %	課題	0 %	他	0 %
教科書	ITワールド			副教材および参考文献		IPA過去問演習	

	講 義 計 画	実 施 細 目
第1回	基本情報午後問題 対策①	IPA過去問題 演習
第2回	基本情報午後問題 対策②	IPA過去問題 演習
第3回	基本情報午後問題 対策③	IPA過去問題 演習
第4回	基本情報午後問題 対策④	IPA過去問題 演習
第5回	基本情報午後問題 対策⑤	IPA過去問題 演習
第6回	基本情報午後問題 対策⑥	IPA過去問題 演習
第7回	基本情報午後問題 対策⑦	IPA過去問題 演習
第8回	基本情報午後問題 対策⑧	IPA過去問題 演習
第9回	情報処理試験対策 ①	IPA過去問題 演習
第10回	情報処理試験対策 ②	IPA過去問題 演習
第11回	情報処理試験対策 ③	IPA過去問題 演習
第12回	情報処理試験対策 ④	IPA過去問題 演習
第13回	情報処理試験対策 ⑤	IPA過去問題 演習
第14回	情報処理試験対策 ⑥	IPA過去問題 演習
第15回	情報処理試験対策 ⑦	IPA過去問題 演習
第16回	情報処理試験対策 ⑧	IPA過去問題 演習

	講義計画	実施細目
第17回	情報処理試験対策 ⑨	IPA過去問題 演習
第18回	情報処理試験対策 ⑩	IPA過去問題 演習
第19回	情報処理試験対策 ⑪	IPA過去問題 演習
第20回	情報処理試験対策 ⑫	IPA過去問題 演習
第21回	情報処理試験対策 ⑬	IPA過去問題 演習
第22回	情報処理試験対策 ⑭	IPA過去問題 演習
第23回	情報処理試験対策 ⑮	IPA過去問題 演習
第24回	情報処理試験対策 ⑯	IPA過去問題 演習
第25回	情報処理試験対策 ⑰	IPA過去問題 演習
第26回	情報処理試験対策 ⑱	IPA過去問題 演習
第27回	情報処理試験対策 ⑲	IPA過去問題 演習
第28回	情報処理試験対策 ⑳	IPA過去問題 演習
第29回	情報処理試験対策 21	IPA過去問題 演習
第30回	情報処理試験対策 22	IPA過去問題 演習
第31回	情報処理試験対策 23	IPA過去問題 演習
第32回	期末試験	期末試験

2020年度 授 業 計 画

No.1

授業科目	企業と法務		担当教員	石濱 友裕	クラス	情報システム科 1年	
期別	後期	履修コマ数	1 コマ/週	授業形態	講義	単位数	1

授業概要	基本情報技術者試験の合格への対策授業。 マネジメント系、ストラテジ系の範囲の中から、過去問の出題頻度が高い用語を中心に講義し、関連する過去問を出題して解説を行う。						
評価方法	成績評価	下記の評価割合に基づいて「A」「B」「C」「D」の4段階評価を行う。ただし、「D」は不合格とする。					
	評価割合	試験	80 %	課題	0 %	他	20 %
教科書	IT戦略とマネジメント			副教材および 参考文献	基本情報技術者試験過去問		

	講 義 計 画	実 施 細 目
第1回	システム開発技術	システム開発プロセス/ソフトウェア実装プロセス/保守・廃棄プロセス
第2回	ソフトウェア開発技術	ソフトウェア開発手法/ソフトウェア設計手法/開発プロセス
第3回	システム開発環境	知的財産適用管理/開発環境管理/構成管理・変更管理
第4回	Webアプリケーション開発	Webアプリケーション概要/Webアプリケーション開発
第5回	第4部まとめ	第1回～第4回の復習
第6回	プロジェクトマネジメントの概要	プロジェクトマネジメントの目的/考え方/実施方法
第7回	プロジェクトマネジメントプロセス	プロジェクトの範囲/資源/時間/コスト
第8回	第5部まとめ	第6回～第7回の復習
第9回	サービスマネジメントの概要	サービスマネジメントの目的・考え方・確立及び改善/ITIL
第10回	サービスマネジメントの手法	サービスの設計・移行/サービスマネジメントプロセス/運用
第11回	第6部まとめ	第9回～第10回の復習
第12回	システム監査	監査の目的と考え方/システム監査の目的と手順
第13回	内部統制	内部統制とは/ITガバナンス
第14回	第7部まとめ	第12回～第13回の復習
第15回	期末テスト	期末試験の実施
第16回	期末テスト振り返り	期末テストの返却/問題の解説

2020年度 授 業 計 画

No.1

授業科目	C言語演習		担当教員	竹野谷 義彰	クラス	情報システム科 1年	
期別	後期	履修コマ数	1 コマ/週	授業形態	演習	単位数	1

授業概要	<p>・コンパイラとしてのVisualStudio. NETの操作方法を確実に覚え、机上で学んだC言語文法やアルゴリズムを実環境にて実習する。</p> <p>・基本文法 (scanf,printf,if,for,while,switch,配列) は理解し、自分でプログラミングできること。</p>						
評価方法	成績評価	下記の評価割合に基づいて「A」「B」「C」「D」の4段階評価を行う。ただし、「D」は不合格とする。					
	評価割合	試験	40 %	課題	40 %	他	20 %
教科書	「入門 C言語」： 実教出版			副教材および参考文献		・プリント	

	講 義 計 画	実 施 細 目
第1回	ガイダンス、PC使用の手順	基本操作方法、文字の入力、プリントアウト方法
第2回	C言語プログラム作成手順と概要	エディタ、コンパイル、リンク、実行の流れ
第3回	定数/変数/データ型	基本データ型、修飾子
第4回	画面への出力①	printf関数の使い方
第5回	画面への出力②	printf関数の使い方応用
第6回	キーボードからの入力	scanf関数の使い方
第7回	演算子の実習	四則演算、算術、代入、インクリメント演算子
第8回	条件分岐について	if文
第9回	条件分岐(論理演算子付)	関係・等価演算子
第10回	多岐選択について	if-else文、switch文
第11回	if文とswitch文のチャレンジ実習	これまでの知識を組み合わせ、自力でプログラム作成
第12回	一定回数の処理繰返しについて	for文
第13回	for文とif文の組合せの実習	これまでの知識を組み合わせ、自力でプログラム作成
第14回	関数の作り方	宣言、引数、戻り値
第15回	関数の応用	if()~elseif()文、ロジック簡素化
第16回	期末試験	期末試験の実施

2020年度 授 業 計 画

No.1

授業科目	Java基礎演習		担当教員	渡部元樹	クラス	情報システム科1年	
期別	後期	履修コマ数	2 コマ/週	授業形態	演習	単位数	2

授業概要	オブジェクト指向言語として広く使われているJavaを取り扱う。 講義で知識をインプットし、演習及び制作実習でアウトプットを繰り返し、 知識の定着を図る。 またJava検定3級を意識した検定対策も取り扱う。						
評価方法	成績評価	下記の評価割合に基づいて「A」「B」「C」「D」の4段階評価を行う。ただし、「D」は不合格とする。					
	評価割合	試験	60 %	課題	30 %	他	10 %
教科書	Javaプログラミング (インフォテックサーブ)			副教材および 参考文献		オリジナル教材	

	講 義 計 画	実 施 細 目
第1回	科目ガイダンス・環境の確認	科目に関するガイダンスと、開発環境のセットアップを行う。
第2回	前期の振り返り①	変数定義、定数定義
第3回	前期の振り返り②	条件分岐、反復構造
第4回	前期の振り返り③	メソッド、クラス
第5回	前期の振り返り④	抽象クラスと実装
第6回	前期の振り返り⑤	各種修飾子
第7回	フレームワーク①	Javaのフレームワークについて
第8回	フレームワーク②	SpringFrameworkd導入
第9回	フレームワーク③	依存性注入
第10回	Java検定3級対策①	過去問演習
第11回	Java検定3級対策②	過去問演習
第12回	Java検定3級対策③	過去問演習
第13回	Java検定3級対策④	過去問演習
第14回	制作実習①	座席予約システム制作
第15回	制作実習②	座席予約システム制作
第16回	制作実習③	座席予約システム制作/

	講 義 計 画	実 施 細 目
第17回	制作実習④	座席予約システムグループ発表
第18回	制作実習⑤	成果物の相互レビュー
第19回	無名クラス	無名クラスとは
第20回	バージョン管理①	バージョン管理ソフトについて講義及び演習
第21回	バージョン管理②	バージョン管理を利用したコーディング
第22回	チーム制作実習①	チーム発表及び成果物について説明
第23回	チーム制作実習②	開発作業
第24回	チーム制作実習③	開発作業
第25回	チーム制作実習④	開発作業
第26回	チーム制作実習⑤	開発作業及び中間発表
第27回	チーム制作実習⑥	開発作業
第28回	チーム制作実習⑦	開発作業
第29回	チーム制作実習⑧	発表練習
第30回	チーム制作実習⑨	成果発表会及び現役エンジニアによる講評
第31回	Java基礎演習振り返り	これまでに習った範囲の振り返り
第32回	期末試験	期末試験の実施

2020年度 授 業 計 画

No.1

授業科目	Excel演習		担当教員	小野 健裕	クラス	情報システム科1年	
期別	後期	履修コマ数	1 コマ/週	授業形態	演習	単位数	1

授業概要	Microsoft Office Specialist Excel 2016 の検定試験合格を目指す事を前提としたExcel2016を使用した演習授業を行う。 本試験はOffice2016の利用能力を証明する世界的な資格試験制度である。						
評価方法	成績評価	下記の評価割合に基づいて「A」「B」「C」「D」の4段階評価を行う。ただし、「D」は不合格とする。					
	評価割合	試験	80 %	課題	%	他	20 %
教科書	よくわかるマスター MOS Excel 2016			副教材および参考文献			

	講 義 計 画	実 施 細 目
第1回	科目ガイダンスと基本操作	概要説明、プログラムインストール、ブックの作成と移動
第2回	校外学習	校外学習
第3回	ワークシートやブックの作成と管理①	ワークシートやブックの書式設定、オプションと表示をカスタマイズ
第4回	ワークシートやブックの作成と管理②	保存の為のワークシートとブック設定。確認問題と解説
第5回	セルやセル範囲の作成①	セル及びセル範囲へのデータ挿入、書式設定
第6回	セルやセル範囲の作成②	セル及びセル範囲の並び替え、グループ化。確認問題と解説
第7回	テーブル作成	テーブルの作成、変更及びレコードの抽出。確認問題と解説
第8回	数式や関数の摘要①	数式、関数、条件付き論理
第9回	数式や関数の摘要②	文字列操作関数。確認問題と解説
第10回	グラフやオブジェクトの作成①	グラフの作成
第11回	グラフやオブジェクトの作成②	オブジェクトの作成。確認問題と解説
第12回	第1回模擬試験	模擬試験と解説
第13回	第2回模擬試験	模擬試験と解説
第14回	第3回模擬試験	模擬試験と解説
第15回	第4回模擬試験	模擬試験と解説
第16回	第5回模擬試験	模擬試験と解説